

9月  
定例会の  
あらまし

平成28年9月定例会は9月1日から21日まで21日間にわたって開かれました。  
初日には、町長が向こう4年間の所信を表明。町長提案の議案17件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2～4頁)

27年度決算8件は、決算特別委員会を設置して3日間にわたって集中的に審議し、全て原案のとおり認定しました。(6～9頁)  
一般質問では10人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(10～19頁)

# 佐藤町政

## 2期目の所信をただす

たくましく生まれ変わる町のため

粉骨砕身やり遂げる

**定** 例会初日、佐藤町長は、2期目の町政を担当するに当たり、町政全般にわたる所信表明を行いました。

町長は、町政1期目について『震災からの復旧・復興』を大命題として、全力で取り組み、生まれ育った故郷・山田町の復興を確実に果たすべく、常に『民間感覚を行

政に』の思いと、『山田復活』への挑戦の心を持ちながら走り続けてきた」と振り返りました。

その上で、2期目となる4年間については「町の復興を成し遂げるといふことは、ハード面の整備の完了のみで終わることではなく、そこに住む町民の皆さま方一人一人の思いと、心の復興を大切

にしたものでなければなりません」との思いを語りました。そして「昨年度制定した『山田町総合計画』の各種施策をベース

にしたながらも、刻々と変わる情勢に、私自身の民間感覚と臨機応変で柔軟な思考をもとに、皆様のご理解・ご協力を賜りながら、町づくりを進めていく」と述べました。